ネットワーク北九州

～がんばる中小企業お役立ち情報～

2020.1
VOL.385（毎月1日発行）

～今月のトピックス～

北九州市長新年のご挨拶 …… 1P
固定資産税ゼロ特例の利用について　ほか … 2P
ゲンバ男子・ゲンバ女子のご紹介 …… 3P
ﾍﾞﾄﾅﾑ・ﾊｲﾌｫﾝ市へのﾋﾞｼﾞﾈｽ訪問団派遣 ほか … 4P
堺町公園での夜間の飲食屋台等出店事業者募集 ほか … 5P
第13回北九州市女性活躍・ﾜｰｸﾗｲﾌﾊﾞﾗﾝｽ表彰受賞者決定 … 6P

文化芸術・スポーツの力で にぎわいと活力あふれる元気なまちへ

北九州市長　北橋　健治

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、「小倉城天守閣」リニューアルオープンなどにより、外国人観光客を含む多くの方々にご来訪いただきました。

また、ラグビーワールドカップにおける、ウェールズ代表チームのキャンプ時の公開練習では、本市のおもてなしを世界に発信することができました。

さらに、嬉しいニュースとして、「ギラヴァンツ北九州」がＪ３で優勝し、Ｊ２昇格を果たすことができました。

今年も元気な北九州市を目指して様々な取組を進めてまいります。

小倉城

響灘風力発電車

まず、待機児童対策や児童虐待対応の強化を図るとともに、総合的な防災体制の充実強化や暴力追放運動などを推進します。

また、風力発電関連産業の総合拠点化や北九州空港の機能拡張と利用促進などのプロジェクトを推進します。

さらに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、キャンプ相手国との交流を進めるとともに、「東アジア文化都市２０２０北九州」を開催し、一年間を通して多彩な文化芸術事業を実施します。

今年は、文化芸術、スポーツの振興によりまちに活力をもたらし、地方創生やSDGsの取組を推進することで、「住みよいまち・北九州市」の魅力をさらに発信していく一年としてまいります。

SDGs未来都市
北　九　州　市

発行／(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)中小企業支援センター TEL093-873-1430 FAX093-873-1450 https://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003　北九州市戸畑区中原新町2番1号(JR九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル1階)

お知らせ 固定資産税ゼロ特例利用の申し出をお忘れなく!!
～特例制度活用には別途書類の提出が必要です～

北九州市では、中小企業者の労働生産性を一定程度向上させるため、先端設備等導入計画の認定を行っています。この認定を受け一定の要件を満たした場合、**固定資産税の課税標準が３年間ゼロになります。**

この制度を利用するには、償却資産の申告の際に別途書類の提出が必要となりますのでご注意ください。また、償却資産の申告は取得翌年の1月中に申告をいただくようお願いいたします。

（例）令和元年7月に取得の設備の場合は令和2年1月中に申告

【ご提出いただく書類】

償却資産申告書
増加資産明細書
減少資産明細書（減少資産がある場合のみ）
特例資産明細書（固定資産税ゼロ特例事業で取得された資産に係る届出）
※以上の様式は北九州市ホームページ（固定資産税課ホームページ）内より
URL：https://www.city.kitakyushu.lg.jp/zaisei/26000004.html
ダウンロードできます。

【添付書類】
○先端設備等導入計画に係る認定書（写）
○先端設備等導入計画に係る認定申請書（写）
○中小企業等経営強化法の経営力向上設備等及び生産性向上特別措置法の先端設備等に係る生産性向上要件証明書（工業会の証明書）（写）

【提出先】
北九州市財政局税務部
固定資産税課　償却資産係
〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号
TEL：093-582-3210
（注）上記手続きを行っていただいた場合でも、税法上の要件（取得価額や中古資産でない等）を満たさない場合は、固定資産税ゼロ特例の適用が受けられないことにご注意下さい。

【問い合わせ先】北九州市財政局固定資産税課　償却資産係　TEL：093-582-3210

お知らせ 令和元年度第4四半期のセーフティネット保証5号のお知らせ!

令和２年１月１日から令和２年３月３１日までのセーフティネット保証５号の指定業種が発表されました。全国的に業況の悪化している業種が指定されています。

２１３業種 → １５２業種（指定業種の変更）

１５２業種の確認　：　中小企業庁ﾄｯﾌﾟﾍﾟｰｼﾞ>金融ｻﾎﾟｰﾄ>ｾｰﾌﾃｨﾈｯﾄ保証5号の対象業種を指定します。(令和元年度第4四半期分)

業種の分類・内容　：　e-Stat(政府統計の総合窓口)ﾄｯﾌﾟﾍﾟｰｼﾞ>統計分類・調査項目>統計に用いる分類・用語>日本標準産業分類

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：松岡、鐵見、北野　TEL：093-873-1433

※中小企業支援センターでは新鮮で役立つ情報をメールマガジンで配信しています。

今月のゲンバ男子・ゲンバ女子 新たに掲載されたゲンバ男子・ゲンバ女子をご紹介します！

ニチデンワーク株式会社　安永　由紀さん

大手メーカーやゼネコンを取引先に持ち、橋梁や鉄骨製作、製缶、建築金物の製作からプラント工事まで、鉄に関する幅広い仕事を展開しているニチデンワーク株式会社。ここで唯一の女性溶接工として橋梁や鉄骨などの溶接を行っている安永さん。高校を卒業してアルバイトを転々としていた頃、同社で溶接を知ってのめり込み、即入社。7年間勤務した後、腕を磨くために他社や東京で修業を積み、2年前に再入社したという経歴の持ち主だ。「とにかく溶接が楽しくて仕方ない。だから16年間も続けられているのかな。会社には仲間だけどいいライバルがたくさんいるから、負けたくない」と、大好きな仕事に向き合っている。今後は「後輩たちにも技術を伝えていけたら」と後進の育成にも意欲的だ。休日は趣味の料理を作り、読書や映画鑑賞をしながらリラックス。

ニチデンワーク株式会社　前田　泰之さん

以前、造船所の配管工をしていた際に溶接の魅力にはまった前田さん。技術を磨くため、より溶接技術の高い同社に転職。勤続4年目となる現在は、内部欠陥を見つけるための非破壊検査 超音波深傷試験(UT)が必要な溶接も任されるようになり、ますます仕事に熱が入る日々だ。「熊本地震の復興事業として、橋の補修工事に携わりました。誰かの役に立ったり、自分たちの作ったものが形になったりすることが嬉しい」と目を輝かせ、社内にいる溶接職人たちのトップになることが目標だ。休日は3人の子どもたちの良きパパとして、ドライブや公園に連れていくなど、家族サービスに全力投球中。

有限会社三幸工業　小田　将大さん

創業47年目。市内2か所の工場で、鋼板プレートの孔あけ加工をはじめ、ネジ穴、サラ穴、削りなどの加工を専門に行う有限会社三幸工業。建築物の土台や橋梁に使われる大きな鉄板の穴あけ業務に携わる小田さんは、入社5年目。最近は工程管理を任されるようになり「責任ある仕事が増えて、やりがいを感じています」と話す若手のリーダー的存在だ。高校では情報処理などを学んでいたが、体を動かす仕事がしたいと思うようになり、家から近い三幸工業の求人を見つけ「ここだ!」と直感して入社を決めた。「難しい加工や、短納期の仕事をやり遂げて、お客さんから喜ばれたときは嬉しい」と話し、今後は新しい機械を使って幅広い加工をするのが目標だ。休日は友人と買い物や映画を楽しんだり、家でゲームや動画を見たりして、英気を養っている。

『ゲンバ男子・ゲンバ女子北九州』PR動画が、Tジョイリバーウォーク北九州（映画館）で上映される全映画にてCM放映中！

HP　インスタグラム

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　　担当：塚本、菅　　TEL：093-873-1433

※中小企業支援センターでは新鮮で役立つ情報をメールマガジンで配信しています。

お知らせ ベトナム・ハイフォン市にビジネス訪問団を派遣しました

北九州市では、ベトナム第三の都市であるハイフォン市と姉妹都市関係を結び、経済、文化など、幅広い分野での交流を進めてきました。今年5月には、ハイフォン市の出資する「ディープシー工業団地」と市内企業の現地進出支援に関する覚書を締結し、現地での事業展開に向けた環境づくりを進めています。こうした両市の経済交流を背景に、10月23日から26日の日程で、市内企業・その他関係機関からなるビジネス訪問団を派遣し、ディープシー工業団地の視察などを行いました。

訪問団は、北九州市と馴染みの深い、ハイフォン市政府を訪れ、現地進出の際に必要となる許認可手続きや、ベトナムの投資優遇施策について説明を受けました。ディープシー工業団地の視察では、企業訪問も行い、現地の経済発展の様子を製造・物流の現場から直接感じ取ることができました。一部参加者は具体的な商談等につながる機会も得られ、今後のビジネスの発展が期待できる内容となりました。今後も北九州市は、各国政府や関係機関とのつながりを重視し、市内企業の皆様のビジネス促進に役立つ事業を展開していく予定です。

［行程の概要］【3泊4日（1泊は機中泊）】

10/23(水) 現地到着　JETROハノイ訪問、現地政府と意見交換　他
10/24(木) ディープシー工業団地視察、現地進出企業視察　他
10/25(金) 事業者と協議・商談、ネットワーキングイベント参加　他
10/26(土) 帰国（早朝、福岡空港到着）
※旅費・食事代等は参加者負担

（写真：現地進出企業視察の様子）

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課（国際ビジネス担当）　担当：小林、井上　TEL：093-551-3605

お知らせ 「第2回北九州物産展 in 台北（仮称）」事前選考商談会を行いました

海外での安全安心な食への関心、日本食人気の高まりを背景に、海外市場における「日本の食」「ローカルフード」へのニーズが高まっています。

こうした中、本市では、台湾・台北市の大型百貨店「微風廣場」で、北九州の食の物産展「北九州物産展in台北」を開催し、台湾市場への販路拡大を支援しています。物産展への出展商品はバイヤーによる国内取引での買取りの為、輸出の初心者にもチャレンジできるイベントとして活用されています。

昨年度の物産展は、本市企業9社に出展していただきました。台湾の消費者からは「北九州の食品は大変魅力的である」と好評で、現地百貨店から今年度も開催したいとの申し出がありました。今年度の物産展は２月～3月の間に２週間程度開催される予定で、出展商品を決定する「事前選考商談会」を11月に行いました。商談会では、台湾から招聘したバイヤーとの間で活発な商談が行われました。引き続き、北九州市では食品業者の皆様の海外展開支援を行っていく予定です。

［事前商談会について］

1．日程　令和元年１１月７日（木）・８日（金）
　（いずれかの日程で1社30分程度）
2．商談会場　AIMビル８階交流サロン
3．招聘バイヤー　微風廣場實業股份有限公司（百貨店）
　商田實業有限公司　九州農産物通商株式会社
4．参加企業数　２０社

（写真：台湾バイヤーの様子）

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課（国際ビジネス担当）　担当：小林、井上　TEL：093-551-3605

※中小企業支援センターでは新鮮で役立つ情報をメールマガジンで配信しています。

募集 令和2年4月 堺町公園における夜間の飲食屋台等出店事業者を募集します！！

堺町公園において、国内外観光客の取込みによる街の賑わいづくり、ナイトタイムエコノミー需要の掘り起こし、観光の振興、繁華街における安全・安心のまちづくりの進展、周辺エリアへの出店促進を図ることを目的に、飲食屋台等出店事業を行います。

実施に伴い下記のとおり出店者向け説明会を開催します。興味がある方は、是非ご参加ください！！

■出店者募集期間　令和2年1月9日（木）～1月31日（金）

■説明内容
- ○出店要件
- ○遵守事項
- ○配慮すべき事項
- ○公共空間である都市公園にふさわしい運用の確保

等々

■出店者募集説明会　日時（※要申込）
- ○第1回　令和2年1月16日（木）13時30分～
  北九州市商工貿易会館　５０２会議室
- ○第2回　令和2年1月20日（月）19時～
  北九州市商工貿易会館　７０１会議室
- ○第3回　令和2年1月24日（金）13時30分～
  北九州市商工貿易会館　７０１会議室

※各回1時間程度

堺町公園　ライトアップ　※イメージ

■場所
北九州市立商工貿易会館
住所：北九州市小倉北区古船場町1番35号
TEL　：093－541－2184

【問い合わせ先】北九州市産業経済局商業・サービス産業政策課　担当：中山、新貝　TEL：093-582-2050

参加者募集 人手不足解消＆働き方改革も進む！ 女性活躍推進プロジェクトのご案内

女性をはじめとする多様な人材の活躍や、働きやすい職場づくりは、どの企業にとっても重要な経営課題ですが、分かっていてもなかなか進まない…。

そこで、「これからスタートしたい」という企業を対象に、「何から始めればよいか」「どう取り組めばよいか」などを分かりやすく説明し、女性活躍推進に取り組むきっかけを提供します。

また、自社の課題を把握し、解決に向けた取組計画の策定を支援します。

この機会に「女性活躍」をキーワードに、自社の人材戦略について考えてみませんか？

申込フォーム

■日　時　令和2年1月17日（金）13：30～17：00　および
令和2年2月26日（水）13：30～17：00　（全2日間）

■会　場　ＡＩＭ3階315会議室（北九州市小倉北区浅野3－8－1）

■参加費　無料

■対　象　女性活躍推進に取り組もうとする市内企業の担当者

■定　員　３０社程度（1社2名まで）

■申　込　左記申込フォームまたはお電話で

■内　容　1日目：人手不足解消のカギは女性活躍推進！
2日目：一般事業主行動計画の策定に向けて

■講　師　株式会社サイズラーニング
代表取締役　高見　真智子　氏

危機感はあるけれど、後回しに…

どのように計画に落とし込めばいいの？

【問い合わせ先】北九州市総務局女性活躍推進課　担当：南雲、荒牧　TEL：093-551-0091

報告 第13回北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰　受賞者決定

少子高齢化が急速に進むなか、長時間あるいは画一的な労働を前提とした働き方は、様々な課題に直面するようになりました。

本市では、女性の職業生活における活躍や、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業・団体、個人を表彰し、その取組内容を広く市内企業や市民の皆さまに紹介しています。

この度、第13回の表彰企業等を下記のとおり決定し、北九州市役所内にて表彰状授与式を行いました。

北九州市長と受賞者のみなさま

株式会社 不動産のデパートひろた

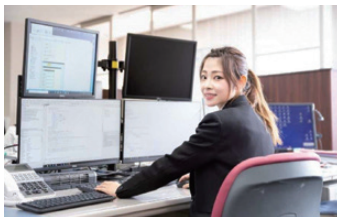
企業・団体部門 市長賞

不動産業　八幡東区山王1-11-1　従業員数：116人（うち女性57人）

RPAなど先進技術の活用による大幅な業務改善に成功！さらに雇用区分に関わりない適材適所の人材登用で女性活躍を後押し。社員が自立した組織づくりを進める姿勢は業界の働き方改革トップランナー！

【特長的な取組内容】　働き方の見直し　職務充実　キャリア形成支援

・これまで各店舗で行っていた物件の重要事項説明をＰＣやスマートフォンを活用し本社で行う「ＩＴ重説」や、子育て中の女性パート社員が主担当となって進めた「ＲＰＡ導入」で見積書等の書類作成を自動化したことにより、大幅な業務効率化に成功（約１，４７０時間削減／年）
・収益の軸である営業部門が、付加価値の高い業務に集中して取り組めるよう、本社に「営業支援グループ」を設置して業務を移管するなど「分業化」を推進。社員の負荷軽減（約４２０時間／年）やスキルアップだけでなく、短時間勤務社員の積極的な雇用にもつながっている。
・雇用区分等に関わりない公正・公平な人事評価「キャリアパス制度」や「メンター制度」の整備
・社員提案制度である「業務改善表彰」でボトムアップされた改善策を積極的に実施し、社員のやる気を応援



有限会社 インテリジェントパーク

企業・団体部門 奨励賞

情報サービス業　小倉北区片野2-16-15 2F　従業員数：6人（うち女性4人）

産休・育休・時短勤務は当然のこと。生き方が多様化する中、社員の様々な事情に理解を示しダイバーシティ経営を実践！

【特長的な取組内容】　ダイバーシティ　イクボス

・短時間勤務や出退勤時間を柔軟に調整するなど、子育てや介護との両立を支援
・システムツールを活用した情報共有を行い、在宅勤務者も含めた全社員の業務の進捗を管理。相互にフォローし合い、業務の品質を確保しながら全体量をコントロール
・業務の技術取得のほか、ファイナンシャルプランナーやマナーなどの資格取得の支援により社員の成長を応援
・社員の絆を深める「愚痴る会」の開催やストレス軽減のための福利厚生サービスを多数実施

第一生命保険 株式会社　北九州総合支社

企業・団体部門 奨励賞

保険業　小倉北区米町2-1-2　従業員数：822人（うち女性775人）

支社トップ自らが女性活躍を後押し。トップダウン、ボトムアップ双方向の取組を通じて女性活躍とワーク・ライフ・バランスを推進！

【特長的な取組内容】　働き方の見直し　キャリア形成支援

・毎週水曜日を「ワークスマートデー」として早帰りを、うち月１回は「スーパー早帰り」とし定時前の１５時退社を実施。さらに一定の時間帯の電話連絡を制限するなどして実行力を高めている。
・役職ごとの毎月の総労働時間を「ボトムライン目標」として設定し徹底管理
・昨年、男性育休取得１００％を達成し、ワーク・ライフ・バランスの推進が実績となって表れている。
・２０１８年に福岡県と包括連携協定を締結したほか、北九州市の「認知症サポーター養成講座」や「ＡＥＤ講習」の女性社員発案による実施など、社会貢献と女性活躍を推進し、ＳＤＧｓの達成に向けて取組を進めている。

森下　泰弘さん

個人部門 奨励賞

美咲歯科クリニック院長　小倉北区

自身の経験から子育て世代の女性活躍を推進！地域の将来も見据えながら、仕事も家庭も両立するイクボス！

小倉北区で歯科クリニックを経営。多忙な勤務医時代、結婚・出産といった事情で離職していく多くの有能な歯科衛生士を目の当たりにしてきたことから、子育てしながら働ける職場環境づくりと自身の働き方改革を念頭に開業した。スタッフの子どもの迎えの時間や地域の患者の年齢層を考慮して、診療時間は８時から１７時までに設定。子連れ出勤を認めたり、スタッフの家庭の事情に合わせた柔軟な勤務シフトや相互にカバーできる体制を構築。

併せて、医療品質を確保しながら、診療時間の厳守や業務効率化を実践。「働く人も家族と同じ」という考えのもと、妻が働くにはどうあるべきかを想定し、従業員満足と顧客満足のバランスを図りながら働き方を追及している。また、地域に根差した診療所を目指し、来院が難しい方の口腔内ケアが重視されにくい現状を踏まえ、ケアマネージャーの資格を取得し、訪問診療にも力を注いでいるほか、妻とともに町内会の活動を行うなど地域にも貢献している。自身は妻と娘３人の５人家族。毎日の夕食を共にしたり、家事を率先して行うようになったことで子どもたちの笑顔が増え、仕事のストレスも減ったと実感している。スタッフにも同じ思いをしてほしいという熱意をもったイクボスである。

歯科衛生士の人材不足が課題となっている中、女性活躍を推進する歯科医師のイクボストップランナーとして、その取組がスタッフのキャリアアップやスキルアップにどのようにつながっていくか、訪問診療のニーズが高まるであろう地域の将来も見据えた経営ビジョンの達成と今後の活躍に期待したい。

【問い合わせ先】北九州市総務局女性活躍推進課　担当：丸山野、藤木　TEL：093-582-2209

※中小企業支援センターでは新鮮で役立つ情報をメールマガジンで配信しています。